



12

2023

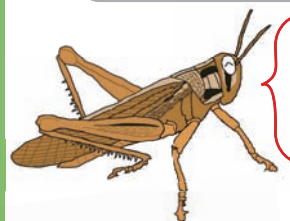
もこもこの穂で ガムの穂で あそんでみよう



ガマの穂



4コマ劇場



僕の名前は
ツチイナゴ

1



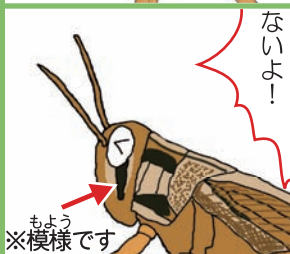
他のバッタが
いなくなった
冬でもひっそり
生活しています。

2



だから冬は
ひとりぼっちで
ひなたぼっこさ

3



さびしくて
泣いてるんじゃないよ！

※模様です

4

当日申込

ガマの綿毛でクリスマス飾り作り 12月3日(日)

水辺の植物「ガマ」の穂の綿毛を布袋に詰めたクリスマス飾りを作ろう。

時間 10:00~11:00、14:00~15:00 / 参加費 100円 (材料費)
対象 どなたでも (就学前の子どもは保護者の申込が必要) / 定員 各10名 (先着順)
受付 9:00~あやせ川清流館にて参加証を配布

申込不要

自然のあそび屋台 12月10日(日)、24日(日)

2つのプログラムから、好きなものに挑戦しよう。

- ①「色いろ葉っぱさがし隊」
- ②「ガマであそぼう」

時間 14:00~14:30 / 参加費 無料
対象 どなたでも (就学前の子どもは保護者の参加が必要)
場所 うき島池デッキ横集合 ※雨天の場合、あやせ川清流館で行います。



ガマの綿毛

年末年始の休園のおしらせ 12月29日(金)~1月3日(水)まで休園です。年明けは1月4日(木)から開園します。

おしらせ

- ・天候や感染症等の予期せぬ事態により、プログラムが変更・中止となる場合がございます。
- ・プログラムが中止となった場合、ご応募いただいたハガキ代等の返却はいたしません。あらかじめご了承ください。

公園のみどころ紹介

うき島の1年

公園のうき島池は、春夏秋冬の風景を見せてくれます。

季節の移り変わり

春から夏にかけ木が茂り、うき島の形が分からなくなるほど下草も伸びてきます。秋になると、木は葉を落としはじめ、うっそうと茂っていた下草はだんだんと枯れていきます。冬は葉も下草も無くなり、すっきりとします。



冬のうき島の管理

下草は勝手に無くなったのではなく、公園の水辺ボランティアが11月に刈り取っているのです。下草を刈り取らず、そのままにしておくと、池に落ちて腐り、ヘドロになってしまいます。また、景観も良くありません。



冬になると池に集まって来るカモたちは、すっきりと輪郭が分かるようになったうき島の上で休む姿を見させてくれます。今の季節ならではの鳥達が集う「うき島」をぜひ見に来てくださいね。

【解説員 石川】

いものずかん ビオトープ生き物図鑑

N0.85 コサギ



見つけやすい ← ★ → 見つけにくい

小型で黒色の脚に黄色い指が特徴のサギの仲間です。繁殖期にみられる頭の2枚の飾り羽は冬になるとなくなります。園内の水辺で見られ、小魚や甲殻類などを食べます。

ボランティア日誌

9月10日(日)

うき島池のかい掘り体験

6月から水辺ボランティアの講座を受講している中、「うき島池のかい掘り体験」に参加しました。参加者サポートの役割を担いつつ、みなさんの楽しそうな姿にこちら



も楽しくなりました。また、水の中の多様な生きもの、たまたまヘドロを実際に見るいい機会にもなりました。イベント終了後に、エサを求めてカワセミがやって来たのも印象的でした。

【水辺ボランティア8期生 増本】

ご利用案内

開園時間

2月～10月
9:00～17:00

11月～1月
9:00～16:30

休園日

月曜日
(祝日の場合、直後の平日)

年末年始
(12月29日～翌1月3日)

入園料 無料

駐車場 無料(11台)

お問い合わせ先

桑袋ビオトープ公園(あやせ川清流館)

〒121-0061

足立区花畑8-2-2

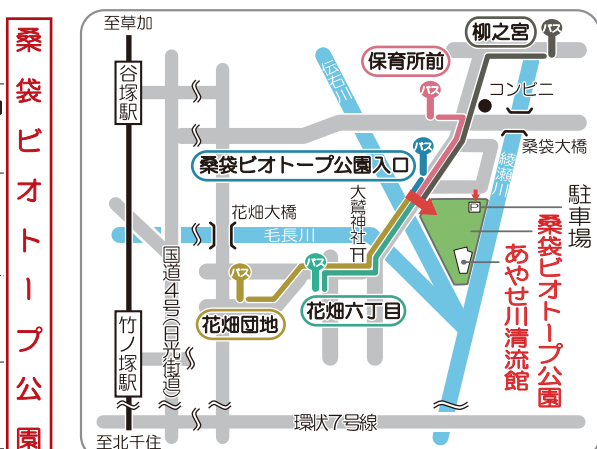
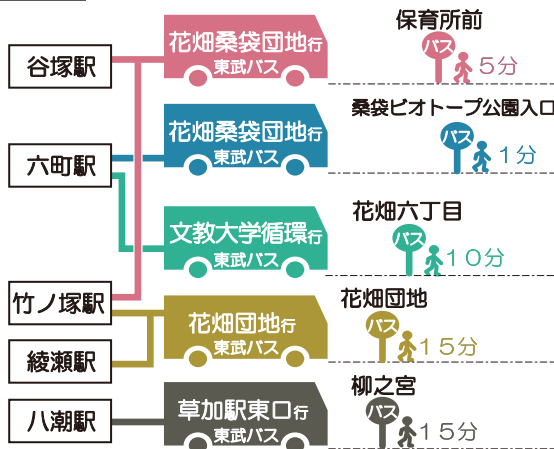
TEL: 03-3884-1021

FAX: 03-3884-1041

HP: <https://ces-net.jp/biotop/>

E-mail: bio-park@ces-net.jp

交通案内



HP



Facebook



Twitter



Instagram



※ご利用には通信料がかかります。
※機種によってはご覧いただけない場合があります。

知ると分かる、すると変わる。



SDGs MODEL ADACHI

足立区

2023年11月発行